施策の柱	４　地域生活支援の充実		
施策項目	⑶　社会参加活動の促進と健康づくりの支援		
施策展開	**①　スポーツ・レクリエーション、文化、生涯学習活動への参加促進**	**②　各種健康づくり事業の充実**	**③　国際的な大会の広島開催や選手派遣に対する支援**

現行計画に基づく主な取組状況等

● **現行計画に基づく主な取組状況**

① 障害者スポーツ大会やスポーツ教室の開催など障害者のスポーツ・レクリエーション行事への参加促進に努めている。

② 広島市障害者スポーツ協会やスポーツ団体等と連携して、地域で障害者向けのフィットネス体操やスポーツの実技指導等を行う「障害者の健康づくり事業」を実施するなど、障害者のスポーツ参加や健康づくりに努めている。

③ 広響マーガレットコンサート（障害者と広島交響楽団のジョイントコンサート）の開催やフラワーフェスティバル「ふれあいの広場」の設置・運営をはじめとしたイベントの開催により、障害者の社会参加の場を設けている。

④ 区民まつりへのバザー等の出展支援や文化教室の開催、文化活動・作品発表の場の提供などを通じ、障害者や支援者等の文化活動への参加促進に努めている。

⑤ 公民館学習会の開催や公民館学習グループへの支援によって、知識・技術の習得や余暇の充実のための活動の場を設けるとともに、障害者団体等と連携を図りながら、障害者の学習活動の充実を図っている。

事業名	単位	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
障害者スポーツ大会の開催	参加選手数	925 人	813 人	841 人	857 人	885 人	894 人
心身障害者スポーツセンターでのスポーツ教室の開催	利用者数	5,531 人	7,379 人	6,654 人	6,961 人	7,414 人	7,175 人
知的障害者リクリエーション教室の開催	利用者数	不明	不明	不明	271 人	276 人	219 人
精神障害者スポーツ交流事業	参加者数	402 人	429 人	439 人	403 人	408 人	416 人
心身障害者福祉センターでの文化教室の開催	受講者数	2,019 人	2,693 人	3,537 人	2,993 人	2,655 人	2,379 人

⑥ Peace Cup　車いすテニス国際交流大会の本市開催を支援するとともに、平成 18 年度にはフェスピック（現アジアパラ競技大会）日本代表選手 2 名の派遣を支援するなど、国際的な大会への参加支援等に努めている。

事業名	単位	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
Peace Cup 車いすテニス国際交流大会の開催	参加者数	165 人	135 人	134 人	173 人	133 人	116 人

《次頁へ続く》

次期計画において求められること

1　障害者の社会参加促進の観点から、障害者がスポーツ・レクリエーション活動や文化活動への参加を通じて地域との交流の促進を図ることは重要であり、引き続き障害者の主体的・自主的な活動・参加の促進に努める必要がある。

2　障害者のスポーツ・レクリエーション活動や文化活動への参加者数は年々増加しており、これらの活動に対する障害者のニーズは高いことから、その機会の充実が求められる。

3　その際、障害者支援についてノウハウのある障害者団体等と連携することが重要である。

4　スポーツの実技指導や相談・啓発活動を実施し、障害者の健康づくりにつなげていくことが重要である。

5　国際的な大会への関わりを推進し、社会参加活動の場を充実させる必要がある。

《次頁へ続く》

施策の柱	４　地域生活支援の充実		
施策項目	⑶　社会参加活動の促進と健康づくりの支援		
施策展開	**①　スポーツ・レクリエーション、文化、生涯学習活動への参加促進**	**②　各種健康づくり事業の充実**	**③　国際的な大会の広島開催や選手派遣に対する支援**

現行計画に基づく主な取組状況等

（障害者福祉に関するアンケート調査の関係部分）

①「スポーツ・レクリエーションなどについて市が重点的に進めていく必要があること」について、障害者全体で概ね３人に１人（38.4%）が「スポーツ等のための場所を増やす」と、概ね４人に１人（26.9%）が「スポーツ指導員の充実」と、概ね５人に１人が「障害者団体等開催の大会等の支援」（22.2%）、「参加できるスポーツ大会を増やす」（20.5%）と回答しており、スポーツ・レクリエーションに対する様々なニーズがある。

区分	全体	身体	知的	精神（通）	精神（入）	難病	高次脳	発達	障害児
スポーツ等のための場所を増やす	38.4%	36.0%	36.2%	39.7%	—	35.5%	43.8%	39.5%	43.9%
スポーツ等の指導員の充実	26.9%	20.2%	27.5%	21.0%	—	25.4%	56.3%	37.7%	38.7%
障害者団体等開催の大会等の支援	22.2%	16.4%	21.7%	17.4%	—	31.3%	18.8%	29.8%	30.3%
参加できるスポーツ大会等を増やす	20.5%	14.8%	24.0%	20.6%	—	17.6%	18.8%	26.3%	26.1%

②障害者全体で概ね２人に１人（51.0%）が「日常的に運動をしている」と回答している。

回答者	全体	身体	知的	精神（通）	精神（入）	難病	高次脳	発達	障害児
「日常的に運動している」と回答した割合	51.0%	45.7%	48.4%	49.6%	—	48.4%	61.1%	56.4%	63.4%

③「今後、市が重点的に進める必要がある障害者施策」について、障害者全体で概ね10人に１人（11.3%）が「健康診断を充実するなど、障害者の健康づくりの取組を行うこと」と回答している。

回答者	全体	身体	知的	精神（通）	精神（入）	難病	高次脳	発達	障害児
「健康診断を充実するなど、障害者の健康づくりの取組を行うこと」と回答した割合	11.3%	11.4%	16.5%	14.4%	14.0%	8.1%	23.5%	3.4%	4.7%

（広島市に寄せられた主な関連要望）

①障害者がスポーツ活動や文化活動に取り組める場を増やしてほしい。

②障害児向けのカルチャー教室（体操・プール・絵など）を作ってほしい。

（障害者施策推進協議会で出された主な意見）

①重度障害者の方でも参加できるプログラムを検討してほしい。

②国際的な行事や全国的な行事を広島市へ誘致する取組を行ってほしい。

次期計画における施策の方向性等

方向性

〇スポーツ等を実施する場や障害者関係団体等が開催する催しを充実することにより、障害者のスポーツ・レクリエーション等への参加を促進する。
〇スポーツ等の指導の充実により、障害者がスポーツ・レクリエーション等行事に参加しやすい環境づくりに努める。
〇障害者のニーズに応じた、スポーツの実技指導や健康づくりに関する相談に努める。
〇広島で開催する全国的な大会や国際的な大会等の開催に対し支援を行う。
〇全国的な大会や国際的な大会等への選手派遣に対する支援を行う。

主な事業・取組

- 継 スポーツ・レクリエーション行事への参加促進
- 継 全国障害者スポーツ大会への選手派遣
- 継 障害者スポーツ大会の開催
- 継 ひろしま国際平和マラソンへの参加促進
- 継 心身障害者福祉センターでのスポーツ教室の開催
- 継 障害者の健康づくり事業
- 継 知的障害者レクリエーション教室の開催
- 継 精神障害者スポーツ交流事業（「あいあいスポーツフェスティバル」の開催）
- 継 広響マーガレットコンサートの開催
- 継 区民文化センター行事や区民まつりへの参加促進
- 継 心身障害者福祉センターでの文化祭や文化教室の開催
- 継 公民館学習会の開催
- 継 インターネットの活用による美術教育及び展覧会事業
- 継 Peace Cup 車いすテニス国際交流大会開催支援
- 継 国際的な障害者スポーツ大会への選手派遣に対する支援